公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和8年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会　　**準決勝 【 45 】**

主審署名	木村　翔太

日時	2026 年 11 月 8 日（日） 11 ： 05 キックオフ	会場	三木総合防災公園陸上競技場
天候	晴れ　風　弱風　ピッチ　(天然芝)・人工芝・クレー	状態	良好　試合形式　80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	田村　孝次
記録	芝切　淳 ／ 渡邊　健太郎	観衆	3,252 人
主審	木村　翔太	副審1	游　光輝
副審2	久米　宏樹	第4の審判員	藤本　祐作

チーム名				チーム名
市立尼崎高校	1	0 前半 0 / 1 後半 2 / 延前 / 延後 / PK戦	2	三田学園高校
選手番号 ○× 先 PK戦				PK戦 先 ○× 選手番号

kick off

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					荒木　将臣 3年	(1)	GK	GK	(1)	源　泰晴 3年					分	
	分					黒田　麗雄 3年	4	DF	DF	2	水田　遥友 3年	1	1			分	
	分					近藤　晴太 3年	2	DF	DF	4	今井 優太朗 3年	1				分	
	71 分					木村 隼之輔 3年	3	DF	DF	3	鈴木　隆晃 3年	1	2			分	
	分					我原　稜樹 3年	7	MF	DF	7	藤谷　樹空 1年					分	
	61 分				1	石山　遼馬 2年	8	MF	MF	10	天野　嘉人 2年					分	
	分			1		岡本　善太 3年	5	MF	MF	12	伊井　一志 3年	1	3＊			分	
	分					松下　拓真 3年	6	MF	MF	11	中間　渓太 3年					55 分	
	分					森永　悠太 3年	14	MF	MF	8	柿澤　佑磨 3年					55 分	
	52 分					岡部　真平 3年	13	FW	MF	6	高山　蓮生 3年	1				74 分	
	61 分				1	片岡　篤志 3年	9	FW	FW	15	佐藤　皓亮 1年	1	3＊			分	
	分					兼重　遙輝 2年	12	GK	GK	17	畑本 悠之介 2年					分	
9	分			2＊		島川　亮介 2年	11	FW	DF	5	青山　智哉 3年					分	
	分					新形　樹生 3年	15	DF	DF	23	関　由英人 1年					分	
	分					藤川　颯希 3年	16	FW	MF	18	形山　太一 2年					分	
13	分					森　朝陽 2年	17	MF	MF	19	堀　太郎 3年					分	
8	分					河田　優人 3年	18	MF	MF	21	木下　響 2年		1			分	8
	分					阿比留 優哉 2年	20	DF	FW	9	恩地　陽大 2年					分	11
3	分					上野 蒼二朗 2年	22	DF	FW	14	吉田　瑛亮 1年					分	6
	分					足立　湊 1年	24	MF	FW	20	中山　大地 3年					分	

時間	警・退	No.	氏名	事由
24 分	警告	3	木村 隼之輔	ラフ
68 分	警告	5	岡本　善太	ラフ
分				
分				
分				
分				

	合計	延後	延前	後半	前半
チーム合計	5			3	2
GK	10			7	3
CK	3			1	2
直接FK	9			2	7
間接FK	1			0	1
PK	0			0	0

チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計
シュート	6	10			16
GK	3	1			4
CK	3	5			8
直接FK	5	7			12
間接FK	0	0			0
PK	0	0			0

時間	警・退	No.	氏名	事由
分				
分				
分				
分				
分				
分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
53 分	三田学園	12	伊井	0 － 1	中央　12　S
64 分	市尼崎	11	島川	1 － 1	左　2　∩　中央　11　S
77 分	三田学園	15	佐藤	1 － 2	右　15　S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属／名前　【 芦屋／上野　大樹 】　【 啓明／廣瀬　貴規 】

市立尼崎1-3-1-4-2、三田学園1-4-4-2で弱風の中、試合開始。向かい風ながらも立ち上がりから主導権を握ったのは三田学園。三田学園はGK1源の精度の高いロングフィードから両サイドとFW15佐藤のキープカを活かし、ビルドアップでは相手２トップの間で10天野が効果的にボールを受け起点となりゲームを支配する。対する市立尼崎は2近藤を中心に守備時に５バック＋１アンカーで三田学園の攻撃するスペースを消し、押し込まれながらも粘り強く対応し、セットプレーを中心に三田学園ゴールを目指すも両チームスコアレスで前半終了。後半に入って追い風となった三田学園はさらに押し込み繰り返しCKからチャンスをつくり決定機を作るも市立尼崎はゴール前に人数をかけ壁を作り、ゴールを割らせない。時間が進むにつれて両チーム中盤での球際の攻防は激しさを増していく。均衡が破れたのは５３分、三田学園は中盤でのプレッシングから12伊井がボールを奪い、すぐさまロングシュートを放ち先制ゴールを上げる。先制後も三田学園はさらに市立尼崎ゴールに迫り続け、クロスから15佐藤が合わせ決定機を作るも追加点を奪えずにいる。すると６４分、市立尼崎は左サイドのロングスローからのボールを2近藤が相手GKとDFの間にボールを配給、11島川が右足ワンタッチでゴールに流し込み同点に追いつく。市立尼崎は途中交代の17森が技術を発揮しボールを収めチャンスを増やすも、７７分、三田学園は市立尼崎のクリアミスを拾ったFW１５佐藤が左足でシュート、追加点を上げ２－１とし試合終了。プリンスリーグに所属する三田学園に対し粘り強いプレーで対等に渡り合った市立尼崎に賛辞を送るとともに、決勝での三田学園の活躍に期待する。

［備考］